

2020年度の主な事業報告

社会福祉法人南子どもの家

1. 社会福祉事業

(1) 2020年度は、定款及び事業計画に基づき子どもたちの安心・安全を守り、父母、そして地域から信頼される福祉施設をめざし、次の第2種社会福祉事業をすすめました。

- 1) 保育所の経営
- 2) 小規模保育事業A型の経営
- 3) 地域子育て支援拠点事業の経営

(2) 事業の実践内容

- 1) 評議員会3回、理事会6回、監事会1回を開催しました。
- 2) 新型コロナウイルス感染症が世界中に感染拡大し、保育界も日々不安と緊張の中、子どもの保育を受ける権利、保護者の就労を守る為に保育を継続しました。
「コロナ」を正しく理解し、危機管理意識を高め、年間通して、感染予防、感染対策を法人職員全員で実践し、保育を継続しました。保育の工夫や、オンラインシステムの導入など新しい発想で保育内容を充実させました。
- 3) 法人の経営基盤の強化を図り、各事業の運営・経営をすすめました。
 - ①健全財政に努め、将来に備え、施設整備や改修のための積立金を確保しました。
 - ②借入金償還計画にもとづき、計画通り償還しました。
 - ③社会福祉充実残高は非該当です。
- 4) 地域子育て支援拠点事業所を活用した取り組みを開催しました。
 - ①コロナ対策をしっかりと行い、高齢者のにこにこサロンを年間7回実施しました。
 - ②地域の「将棋と卓球同好会」や地域の避難訓練、サークルの集まり等利用して頂き「地域に安心できる居場所があることが嬉しい。」ととても好評でした。
 - ③建物を活用した新規事業の検討を開始しました。
- 5) 各保育施設は運営を安定させました。
 - ①各施設年間通して定員割れをせず、運営しました。
 - ②ほしざき保育園は135名の定員の新園舎になり、1・2歳児の保育要求に応えることができました。
 - ②子どもの人権を守り、保育の質の向上、保育内容の充実に努めました。
 - ③子育て支援の充実をはかり、園内外の子育て支援がすすみました。
 - ④子どもの安心・安全を守るための防災・防犯対策、危機管理意識をたかめる取り組みを実施しました。
 - ⑤あいかわ保育園は老朽化対策に備え、外部改修工事を行いました。
 - ⑥各施設、修繕、備品購入計画及び環境向上推進計画に基づき、順次施設修繕、備品の整備を行いました。
 - ⑦ホームページを利用される方からの、入所相談、子育て相談が増えました。
- 6) コロナ禍で職員が健康で生き生きと働きやすい職場づくりに努めました。

(3) 公益事業 非該当です。

(4) 収益事業 非該当です。